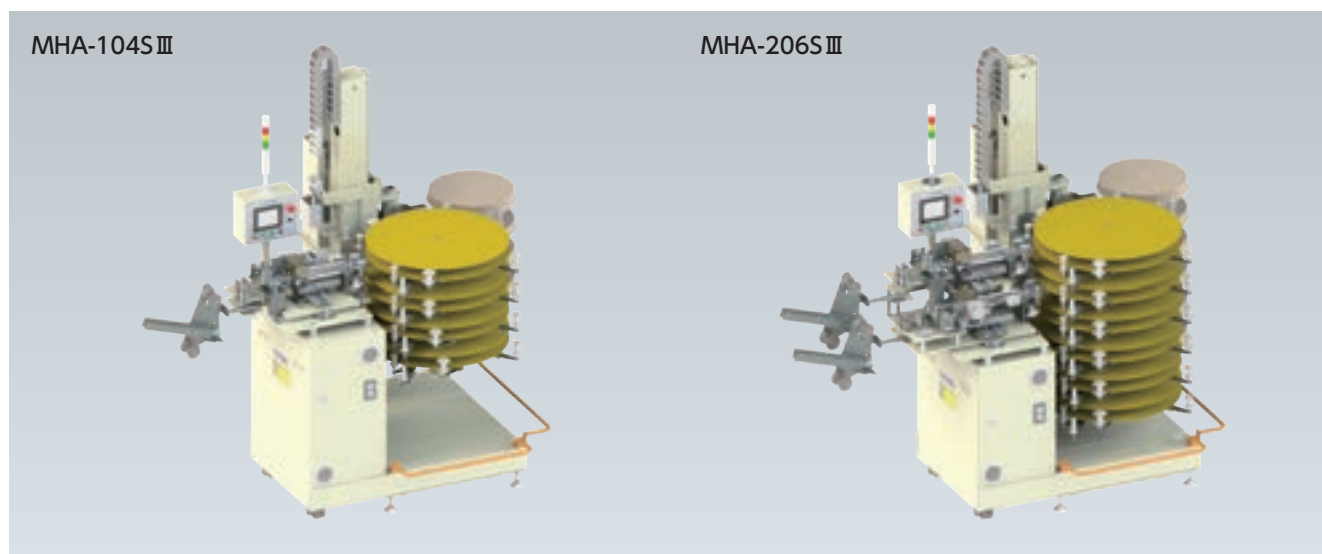


MHA-104(S)Ⅲ / MHA-204(S)Ⅲ / MHA-106(S)Ⅲ / MHA-206(S)Ⅲ



概要

- リールを旋回して、取り付け、取り外しする構造を採用し、設置面積を最小化しました。
- 狭小スペースに設置可能な多連自動巻取り装置です。
- 広範囲なワークに対応した自動巻取り装置です。
- リール外径最大φ750mmに対応します。
- ワークの自動巻込みと自動リール切換の機能により長時間無人運転を可能にしました。
- MHA-104/106は1条巻取り専用機、MHA-204/206は1条巻取り・2条巻取り兼用機です。

特長

- 多連のリールと層間紙がセットで旋回する構造で、旋回時の作業スペースの有効活用が可能。
- 供給台の位置は固定し、ワークのライン高さを変えずに、多連リール部の昇降でリールを切換。
- 横形多連リール機種で、水平巻取りと省スペースを実現。
- 異なるワークでも汎用性が高くジグ交換不要。
- 品種別の巻取りパラメータ及び設定項目を記憶可能。
- 長時間無人運転や多品種小ロットの製造ラインに最適。
- 高速ラインに対応可能。

仕様

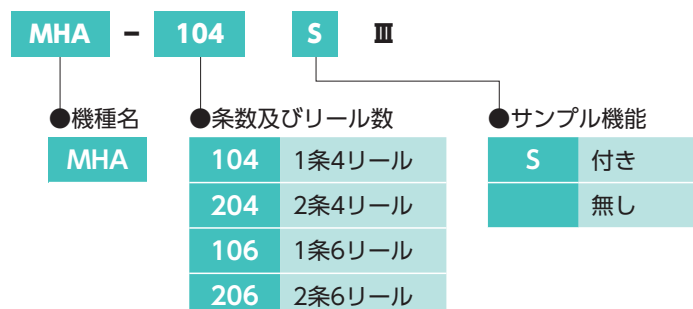
項目	機種名	MHA-104(S)Ⅲ	MHA-204(S)Ⅲ	MHA-106(S)Ⅲ	MHA-206(S)Ⅲ
巻取方式		1条巻4リール	1・2条巻兼用4リール	1条巻6リール	1・2条巻兼用6リール
リール数(個)		4		6	
リール寸法(mm)		φ550～φ750×最大70w			
最大巻取速度(m/min)		15	1条巻:15 2条巻:8	15	1条巻:15 2条巻:8
巻取方向		時計巻・反時計巻両用			
最大巻取質量(kg/リール)		25			
層間紙外径×幅(mm)		φ460mm×最大50w			
層間紙取付数(個)		4		6	
サンプル取り(mm)		50～200(サンプル機能付きタイプのみ)			
インターロック		異常発生時に加工機停止			
消費電力(kVA)		2.8		3.4	
入力電源		三相 AC200V 50/60Hz			
使用エア圧力(MPa)		0.4			

※特殊仕様についてはご相談ください。

※詳細仕様については別途お打ち合わせとします。

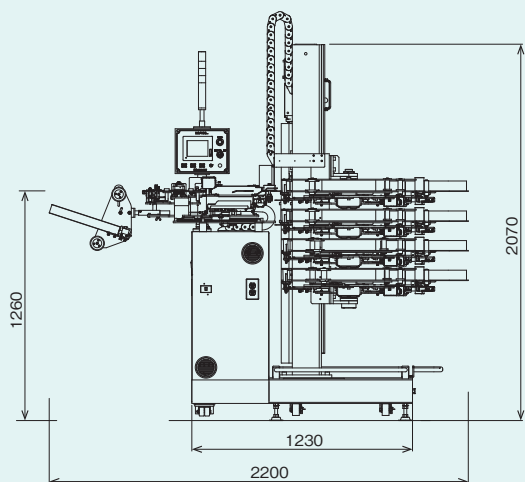
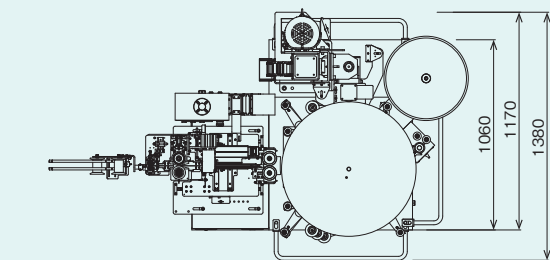
注文要領

●ご注文は下記の要領でご指示ください。

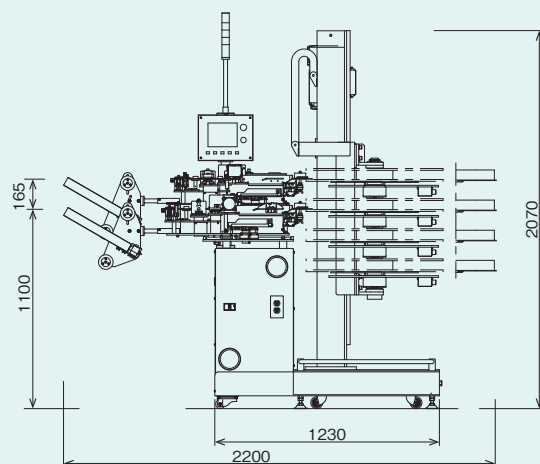
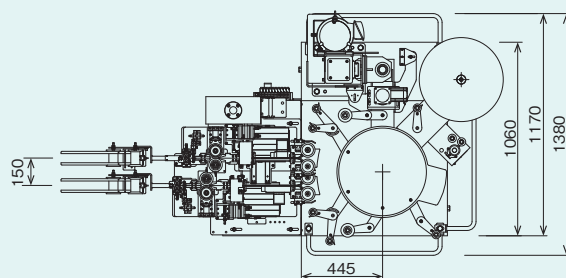


寸法図

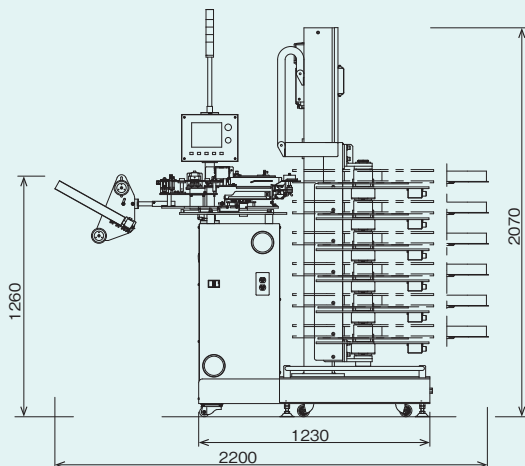
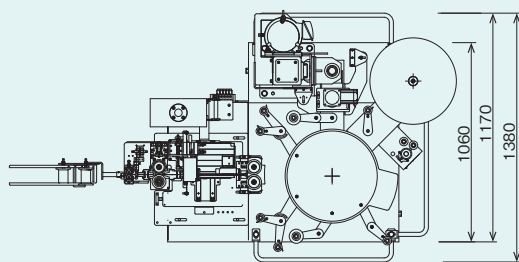
MHA-104SⅢ



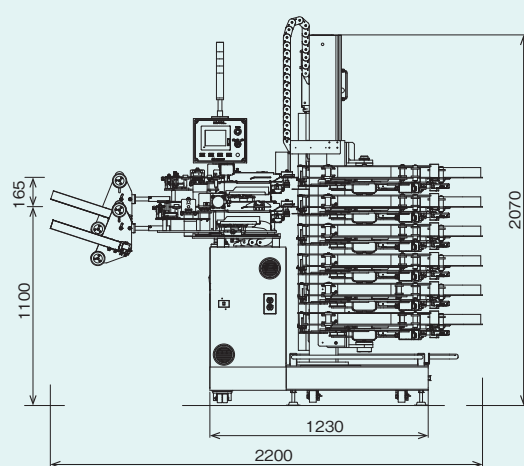
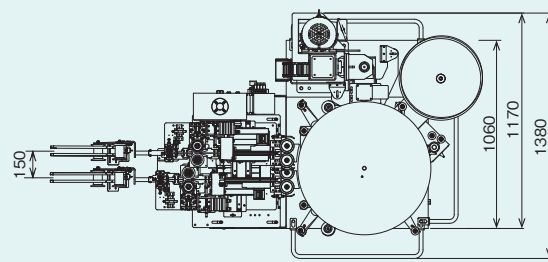
MHA-204SⅢ



MHA-106SⅢ



MHA-206SⅢ



横形自動巻取り装置の基本機能

超精密コネクタ端子を従来の縦形巻取り装置で巻き取ると、自重やフランジとの接触で変形することがあります。この問題をサツキは横形巻取り装置で解決しました。横形巻取り装置によりワークのキャリア部分が常にリールのフランジに接して、ワーク先端がフランジに接触して変形することは無く、ワークをリールに均一に巻き取れます。

従来の縦形に対して、多連リールは水平方向に配列され、水平巻取りと省スペース化を実現しました。また、供給台が固定、リールが昇降する機種や供給台が昇降、リールが固定の機種を用意しました。

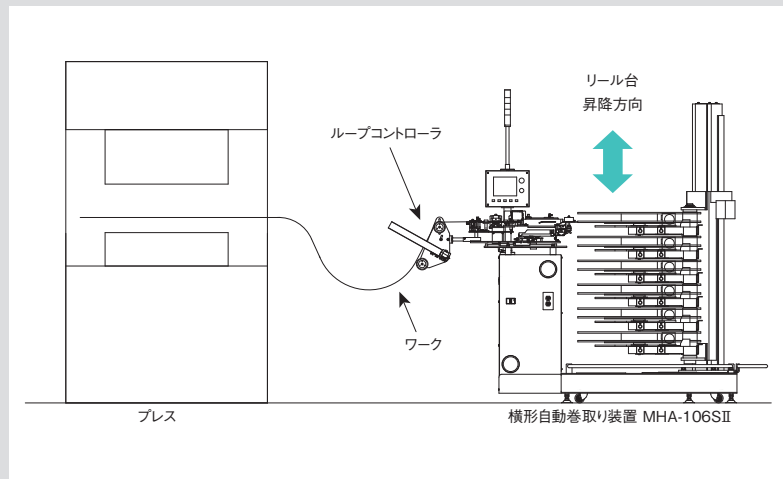
光量式ループコントローラが常にワークのたるみ量を検出して、高速プレスラインスピードに無段変速で追従し、ワークに無理なテンションをかけずに層間紙とともに巻き取ります。

横形自動巻取り装置は、自動巻込み、ワークカウントアップ時自動切断、自動リール切換を行い、長時間無人運転を実現します。

全機種に、画像検査装置(別売)が取り付けられます。画像検査装置を自動巻取り装置に、直接取付けることで、インラインで端子を全数検査しながら巻き取ることが出来ます。

MHAシリーズには、1条巻取り専用機、1条巻取り・2条巻取り兼用機があります。

右図は、横形自動巻取り装置MHA-106S II の場合です。



操作説明

- (1) リールと層間紙を所定の位置にセットして、層間紙をリールの巻芯に巻き付けます。
- (2) 1ライン(1条)または2ライン(2条)のワークを、ワーク送りユニットにセットし待機します。
- (3) 操作パネルで必要な巻取りパラメータ/設定項目(リールの巻取数量、ワークサンプル長さ等)を入力します。
- (4) 起動ボタンを押すと自動運転となり、ワーク数量をカウントし予め設定した巻取数量で製品をカット後、サンプルを採取して次の空リールに自動的に切り換えます。

安全に関するご注意

- ご使用の際は必ず「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 機械の稼働中に機械の動作範囲内への立ち入り、作業は行わないでください。
- 可燃性ガス、腐食性ガスの生じる場所および塵埃の多い環境では使用しないでください。
- 機種選定については、使用条件をご確認の上、製品の仕様範囲内で使えるようにご検討ください。
- 無断で改造された場合、その後の安全性を保証する事ができません。特殊な目的で改造を希望されるときは、必ず当社にご相談またはご依頼くださるようお願いいたします。